

授業科目名	【G】英語Ⅳ 【EF】英語Ⅲ	区分	開講年次	【G】2 【EF】2	単位数	【G】1 【EF】2
科目区分	外国語科目					
授業形態	対面授業					
担当形態	単 独	【G】 【EF】				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	ビジネス英語プレゼンテーション			担当者	河原 伸一	
授業概要	【概要】	ビジネスに関する平易な英語表現を用いたプレゼンテーションができるために、プレゼンテーション原稿の作成、原稿の読み上げ、メモの利用、質疑応答について学ぶ。プレゼンテーション技術の向上に取り組むとともに、プレゼンテーション内容の質向上のための参考文献の読み込み、分析にも取り組む。				
	【到達目標】	ビジネスに関する平易な英語表現を用いたスピーキング・プレゼンテーションができるようになる。また、警察・接見通訳に役立つ通訳力を身に付ける。				
履修条件	英和辞書とノートを用意すること。初回の授業にノートを持参すること。 【G】英語Ⅲを履修していること					
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	—	(当てはまらない)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎	(よく当てはまる)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	—	(当てはまらない)			
他科目との関連性	【G】英語Ⅲの単位を修得していること。					
教科書	教員作成のプリントを使用する。					
参考書	NHKテキスト(開講時に指示する)。					
評価方法	授業参加度、ノート作成 40% 学習到達度の確認テスト 60%					
フィードバック方法	問題出題の翌週に、模範解答及び解説を示す。					
評価基準	授業内容について、これを十分理解した学生は、S又はAとする。授業内容についての理解がやや不足している学生は、B又はCとする。授業内容についての理解が著しく不足している学生は、D又はEとする。なお、試験欠席など評価不能の場合は、Fとする。					
その他	授業ごとの予習・復習時間は、各120分程度を目安としてください ※Gカリ:【選択必修(C)】 / EFカリ:法【選択必修】スポ【選択必修】経【必修】					

授業 科目名	【G】	英語Ⅳ	区	分	開講年次	【G】2	単位数	【G】1
	【EF】	英語Ⅲ	その他参照			【EF】2		【EF】2
授業回数	授業内容							
1	基礎英語力確認テスト及び解説・応用							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
2	プレゼンテーションの基本工程・技術							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
3	英文の読み方:適切な声の大きさ							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
4	英文の読み方:正しい発音							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
5	英文の読み方:正しいアクセント							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
6	英文の読み方:正しいイントネーション							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
7	英文の暗唱:適切な声の大きさ							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
8	英文の暗唱:正しい発音							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
9	英文の暗唱:正しいアクセント							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
10	英文の暗唱:正しいイントネーション							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
11	プレゼンテーション演習(原稿あり)							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
12	プレゼンテーション演習(メモあり)							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
13	プレゼンテーション演習(暗唱)							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
14	プレゼンテーション演習(質疑応答を含む)							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			
15	総括と学習到達度の確認テスト							
	予習:	単語リストの予習		復習:	プリントの誤った部分の復習			

科目コード A711-4-X